

健康づくりセンター建設の
うち、見送りになつたブール、
子育て支援センターの建設計
画及び糸魚川駅赤レンガ車庫

市長答弁 の活用について伺う。

た、子育て支援センターは、今年4月に青海総合福祉会館内に設置したところであり、赤レンガ車庫については、新幹線駅舎建築の支障となるため、現在の場所に保存することは不可能であり、移築あるいは部材活用にも巨額な費用が掛かるという調査結果から、市が事業主体となって移築や部材活用を行うことは大変困難であると考えている。

しかし、レンガ車庫の活用を願う1万人を超える方々の署名もあることから、記録保

存や駅周辺整備に当たり、レ

市財政運営の健全化策推進は質問

今後4年間の実質公債費比率などの4指標の予測推移について伺う。

子どもの医療費助成 対象枠の拡大は

市長答弁 病児・病後児保育については、提供する保育内容等の特徴性から、実施主体も含め非常に課題が多いものであるが、現在、策定中の次世代育成支援行動計画の中で引き続き検討していく。

糸魚川版グリーン・ ニューディール政策 によるまちづくりは 森林整備の必要性と森林資 源（間伐材）の活用策及び太

対策の一環として、森林の持つ二酸化炭素吸収源としての役割を活かした低炭素社会づくりのために、森林整備は欠かせないものと考えている。また、森林施業により搬出される間伐材は、柱材、合板材、チップ材として活用されてい る。

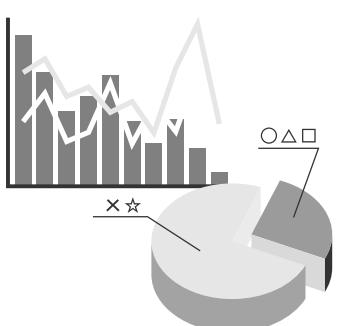
A circular portrait of Dr. Kuniaki Matsubara, a man with dark hair and a white lab coat.

保坂 悟
議員

子育て支援に ついては

拡大については、県は、本年9月から通院費助成を拡充し、3子以上を有する場合、小学校3年生以下の子全員を対象とすることとしており、市も準備を進めている。

陽光発電の普及と活用策について伺う。



・女性特有のがん検診推進
事業

・合併課題解決と議員定数
と議員報酬